

## 日常の生活習慣及び態度に関する調査（IT編）

株式会社日本能率協会総合研究所（代表取締役社長：榮 武男）/MDBネットサーベイChinaでは、『日常の生活習慣及び態度に関する調査』を実施しました。

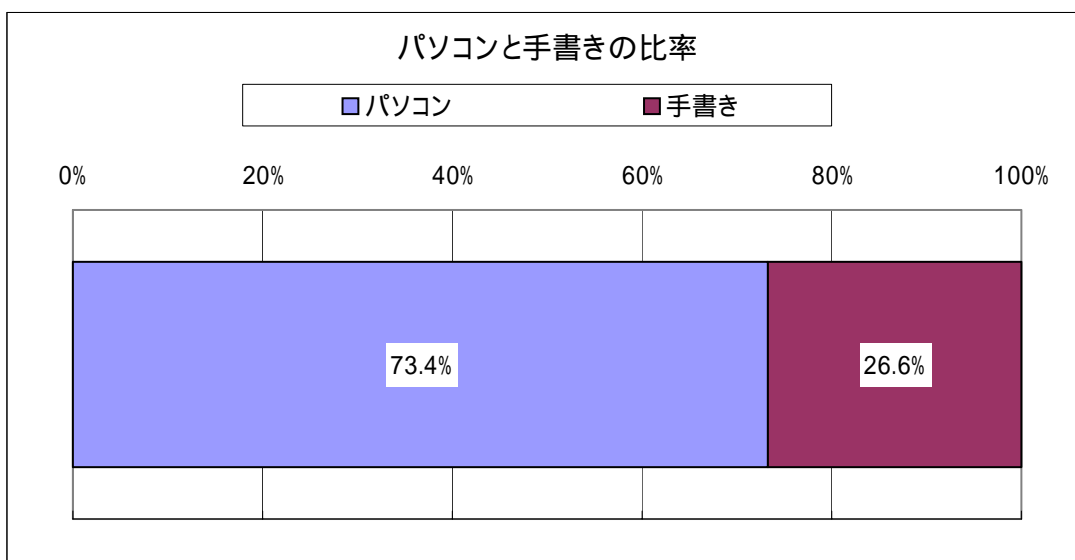
中国の男性を対象として、パソコンと手書きの比率、ネット広告での稼得の可能性、ネット友達・ネット恋愛の信憑性などについて調査を致しました。

MDBネットサーベイChinaとは、MDBと上海中智庫瑪市場研究会社が共同で運営するインターネットリサーチシステムです。現在、中国の登録モニターは約160万人です。

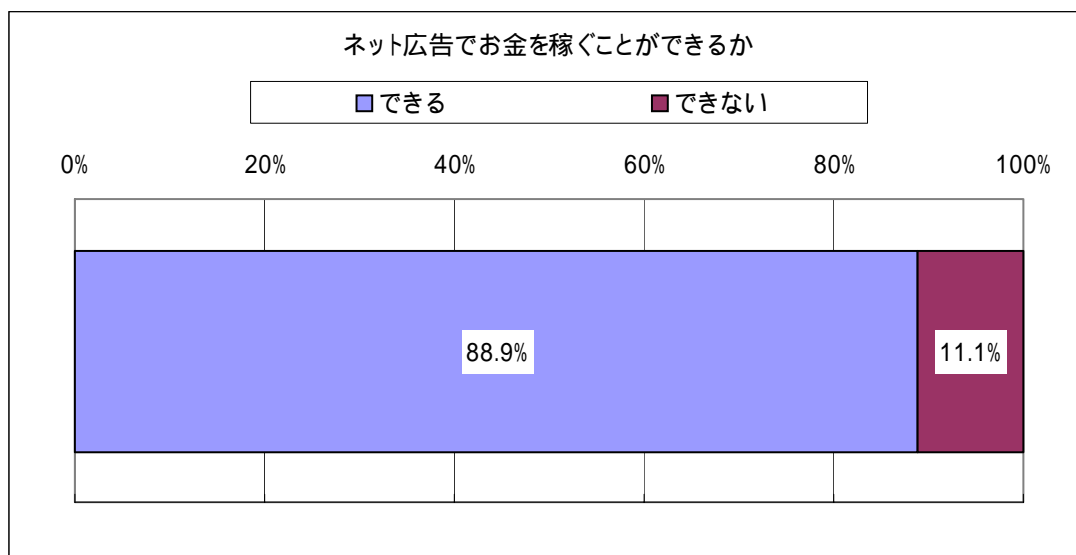
### 1. パソコンと手書きの比率は約7割強が「パソコン」。

調査対象者全員に、パソコンと手書きと、どちらで書くのが好きかをたずねたところ、以下のような結果となった。

「パソコン」と回答した人は73.4%であり、手書き（26.6%）を大きく上回っている。



### 2. ネット広告でお金を稼ぐことができると回答した人は9割弱。

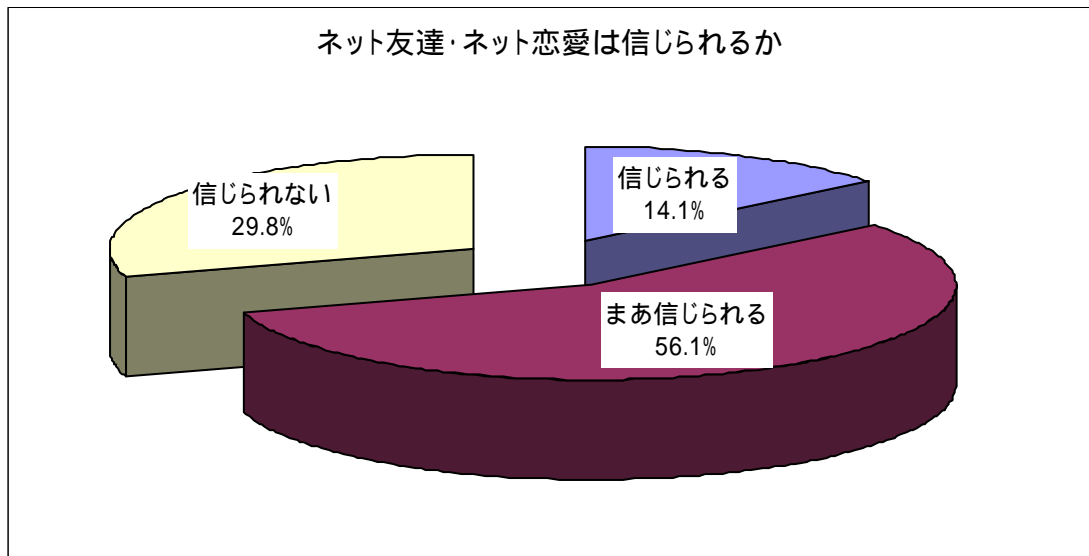


調査対象者全員に、ネット広告でお金を稼ぐことができるかどうかをたずねたところ、以下のよう  
な結果となった。

「できる」と回答した人は88.9%と9割弱にのぼり、「できない」と回答した人は、わずか11.1%  
となった。

### 3. 約7割がネット友達・ネット恋愛を「信じられる」と回答。

調査対象者全員に、ネット友達・ネット恋愛を信じられるかどうかをたずねたところ、「信じられ  
る」(14.1%)、「まあ信じられる」(56.1%)と肯定的な意見が約7割を占めた。



#### 調査概要

調査実施機関 : 株式会社日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク  
調査方法 : 小社保有の「MDBネットサーベイChina」利用による  
インターネットリサーチ  
調査対象者 : 男性  
サンプル数 : 1500票  
調査実施時期 : 2005年10月

#### 本件についてのお問い合わせ先

株式会社日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク  
MDBネットサーベイ担当  
mail : mdb-net@jmar.co.jp TEL : 03-6212-9125